

## 2019年度市民講座

# 「無と意識の人類史

# —私たちはどこに向かうのか—

近年、「ビッグヒストリー」と呼ばれる、宇宙の生成から地球、生命、人間の誕生と展開に至る全ての歴史を一貫した視野においてとらえ返そうとする試みが注目を集めています。それは現在の私たちが根本的な歴史の転換期を迎えているからでしょう。人間の歴史は「拡大・成長」と「成熟・定常化」のサイクルとして把握することができ、そうした視点と、人類史において「無」や「死」がどのように理解されてきたかという点を合わせながら、個人の死生観とも通ずる「私たちはどこに向かうのか」というテーマを考えていきましょう。



## 講師 広井 良典

京都大学こころの未来研究センター 教授・副センター長  
上廣倫理財団寄付研究部門兼任

(略歴)

1961年岡山市生まれ。東京大学教養学部卒業(科学史・科学哲学専攻)、同大学院修士課程修了後、厚生省勤務、千葉大学法政経学部教授等をへて2016年より現職。2001-02年MIT客員研究員。専攻は公共政策及び科学哲学。『日本の社会保障』(岩波新書、1999年)でエコノミスト賞、『コミュニティを問わないおす』(ちくま新書、2009年)で大仏次郎論壇賞受賞。他の著書に『定常型社会』(岩波新書)、『ポスト資本主義—科学・人間・社会の未来』(同)、『人口減少社会のデザイン』(東洋経済新報社)など多数。

日時

2020年2月14日(金) 18:00~20:00 (受付17:30~)

講義内容

- イントロダクション: 個人の死生観とマクロの歴史
- 1. 人類史における拡大・成長と定常化
- 2. 無の世界史に向けて—地球倫理の可能性
- 3. 死を含む生命—有と無の根源

会場

京都大学 東京オフィス 大会議室 A・B

(東京都千代田区丸の内1-5-1 新丸の内ビルディング10階)

定員

30名(申込みによる先着順) ※定員になり次第、締め切らせていただきます。

対象

どなたでもご参加いただけます

参加費  
無料

### 申込方法

E-mailまたはFAXにてお申込みください。  
件名に「市民講座 無と意識の人類史 申込み」と明記し、  
必要事項を記入の上、ご送付ください。

### 必要事項

- ①氏名(ふりがな) ②所属・職名 ③返信用ご連絡先(メールアドレス)  
※申込受付完了後、こちらよりご連絡差し上げます。

### お問い合わせ・申込先

主催 京都大学こころの未来研究センター  
リエゾンオフィス(平日9時~16時)

E-mail: kokoro-event@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

FAX: 075-753-9680

URL: http://kokoro.kyoto-u.ac.jp

### アクセス

東京駅直結の地下1Fからエントランスロビーへお入りいただき、エレベーターで10Fまでお上がりください。

